

問題ニ關スル規定ノ如キモ本會成立後ノ活動ニ讓リ茲ニ之ガ規約ヲ設ケズ此點特ニ中  
安氏ニ御宥恕ヲ乞フ以下草案ニ付聊カ説明ヲ試ミン

説明

草案

第一條ニ於テハ本會ノ『金看板』ヲ掲ケタルモノナリ即チ本會ノ特徴ヲ明示シ以  
テ其旗幟ヲ鮮明ニセリ

草案

第二條ハ本會ノ特色ヲ明カニシ親分乾分兄弟分ノ血約作法ノ尊重維持ス可キコ  
トヲ規定セリ

草案

第三條ノ會名ハ杉浦先生ノ命名ニ從フ

草案

第四條ハ本會ノ目的ヲ規定シタルモノニシテ本規約中ノ眼日生命ナルヲ以テ專  
ラ中安氏ノ草案ニ從ヒ其精神ヲ失ハザランコトヲ努メタリ

草案

第五條乃至第九條及第十一條第十二條第十三條第十四條第十六條第十七條第十  
八條ハ組織又ハ總裁及役員其他ニ關スル規定ナルヲ以テ便宜ニ從ヒ改廢變更セ  
ラレタシ

草案

第十條ハ本會役員ノ動員ニ關スル規定ナリ一朝有事ニ際シ本部ヨリノ飛徹ニ應  
ジ全國決死ノ俠客各位ガ躍然トシテ來リ會シ協力一致シテ事ニ當ラハ天下何事  
カ解決セザルモノアランヤ

草案

第十五條ハ總裁會長副會長ニ適任者無キ場合ノ規定ナリ寧ロ俠客ノ事ハ俠客自  
ラ之ヲ處理スルヲ宜トス雖然世ニ處シ事ヲ行フニ當リ德望アル者ヲ推シテ本會  
ノ首長トナスモ亦不可ナラズ只々俠客ノ面目ハ不羈獨立ニアルノミナラズ若シ  
天下ニ首長タルコトヲ甘諾セザルガ如キ時ハ俠客各位ニ於テ自ラ會務ヲ遂行セ  
ラル可キ意氣ナカル可カラズ是本條ヲ設ケタル所以ナリ

草案

第十九條ハ制裁規定ナリ古武士ノ精神ヲ鑑ミ制裁ヲ被制裁者各自ノ良心ニ求メ  
タルナリ

大正八年十一月

法學士 角 岳

大日本國粹會各位